



宮崎市北消防署 北署救急隊 消防士長

長谷川 亮子 (はせがわ りょうこ)

- ・ 宮崎市女性消防士として3人目
- ・ 消防吏員7年目

Q1：この職業を選んだきっかけは何ですか？

男兄弟の中で育ってきたためか、幼少の頃から男らしく格好良いものに憧れるところがありました。将来の進路(職業)を選択する岐路に立たされたちょうどその時期に、消防局が女性を採用し始めたことを知り、『これだ!!』と思いました。消防団に所属していた父も、私がこの職業を選ぶことを応援してくれました。

Q2：どんなお仕事をされているのか教えてください。

現在は、救急隊員として救急車に乗っています。災害現場や事故現場などあらゆる現場に出動し、安全第一で患者の搬送を行っています。また、市民の方への心肺蘇生法の指導なども行っています。24時間の交代勤務となっています。



Q3：仕事にやりがいを感じる時はどんな時ですか？



救急搬送した患者さんから「ありがとう」や「女性隊員がいて安心した」の言葉をいただいた時や、搬送の後日に患者さんの元気になった姿を目にしたときにやりがいを感じます。

自宅で破水した妊婦を搬送中に、救急車内で出産することになったときなど、女性救急隊員としての特性を生かせたと思います。

これらの経験を生かし、結婚しても消防隊員として働き続けたいと思います。

Q4：これから社会に出るみなさんへ一言お願いします。

「後悔先に立たず」といいますが、何もせずに後悔するより、何かをやって後悔してほしい。ためらわず、やりたいことはとにかく挑戦してください。

Q5：同じ職場の方からのメッセージ

4人いる女性消防吏員の3人目として、平成16年4月に入庁し、7年目を迎えています。現在、宮崎市北消防署に配属され、救急小隊(救急車)の隊員として活動しています。男性がほとんどの職場ですが、中堅職員として若手職員からの信頼も厚く、頼りになる存在です。

宮崎市民の安全・安心を守るため、共に頑張りましょう。

